



子育てを応援します

保健センターは母と子の強い味方です

子育ての悩みはありませんか。母乳が出なかったり、赤ちゃんが泣きやまなかったり、子育てでイライラしたり・・・そんなときの悩みは保健センターの職員にご相談ください。保健師があなたの悩みにお答えします。保健師は保護者が地域で安心して子育てができるような、環境づくりに努めています。保健センターで行っている母子健康事業の一部を紹介します。

母子健康手帳の交付

母子健康手帳は、母子保健法に基づき、妊娠の届け出をした妊婦に交付する手帳です。

妊娠中の経過、子どもの発育や発達の経過、予防接種の記録などお母さんと子どもの大切な成長記録となります。世界に一冊しかない「宝物」にしてください。

妊娠、出産の悩みや心配もこの機会にご相談ください。

妊産婦・乳児

健康診査受診票の交付

妊産婦健診・乳児健診を無料で受けられる受診票です。
母子健康手帳と一緒に交付します。健診のときに母子健康手帳とともに持参してください。

ペア教室

妊婦とその家族のための教室です。

赤ちゃんの体を洗う沐浴^{ゆたく}実習や妊婦体験などさまざまな内容で実施しています。

参加した方から「赤ちゃんの抱っこの仕方が分かりました」「出産、育児への不安が減りました」などの声が聞かれます。

赤ちゃん訪問



赤ちゃんが生まれた家庭すべてに保健師が訪問しています。

体重計を持って訪問し、子どもの成長を一緒に確認します。

産後の体調、育児のことなどで心配なことや困ったことがありましたら、ご相談ください。

乳幼児健診

健診は、保護者が安心して子育てできるように一緒に考えていく場です。必要な場合には、病院を紹介することもありますが、子どもの成長具合や、保護者の育児状況に点数を付ける場ではありません。

むし歯予防のために、一歳の歯科相談、一歳六カ月から三歳まで半年に一回歯科健診とフッ素塗布を行っています。

